

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ理事長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター
理事長 河野 一郎



平成24年度スポーツ振興くじ助成金交付額確定通知書

平成24年度 スポーツ振興くじ助成金の額を、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第13条の規定により、下記のとおり確定したので通知します。

記

確定額 金 6,749,000 円

(内訳)

事業細目名 事業名	確定額
総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化 サッカー事業・星空スポーツ活動事業	2,906,000 円
総合型地域スポーツクラブマネジャー設置 クラブマネジャー設置	3,843,000 円
合計	6,749,000 円

事業細目名	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置事業
事業名	クラブマネジャー設置事業
助成対象者の名称	NPO法人浦和スポーツクラブ
活動地域	埼玉県さいたま市浦和区
活動拠点となる施設とその概要	クラブハウス スタジオ(フローリング30坪) さいたま市駒場運動公園サブグラウンド(人工芝サッカー場 1面) 北浦和小学校・本太小学校・中尾小学校・三室小学校体育館 県立浦和高校グラウンド(体育館、サッカー場)
運営委員会等の構成員とクラブ運営組織概要	理事会(理事12名、監事2名) 運営委員会(総務部門、サッカー部門、テニス部門、フィットネス部門の4部会 各4~8名)
事業実施期間 (平成24年度の雇用期間)	平成24年 4月 日~平成25年 3月 31日 (助成期間 5年目)
クラブマネジャーの職務内容及びクラブの具体的な事業の内容	<p>■クラブマネジャーの職務内容 実施プログラム全般のマネジメント(会場、指導者手配等)、会員管理 委託事業等の進捗管理 市役所や学校等との渉外窓口 スタッフの職務管理 理事会等の準備</p> <p>■クラブの具体的な事業の内容 定期プログラム サッカー(広場、スクール、U15、U18、選手、生涯、スーパーシニア) テニス(キッズ(5カ所)、インドア(4カ所)、ジュニア、初級者4クラス、中級者2クラス) フィットネス(スタジオ18プログラム、のびのび運動広場、他) 星空スポーツ広場 受託事業等 H24文部科学省地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト事業 その他 地域包括支援センターや自治会との連携協議</p>
事業の成果	クラブのプログラムおよび運営全般に目を配ることができるとともに、委託事業をはじめとした外部機関との各種調整などの窓口を務められるクラブマネジャーを配置することで、各種の事業やプログラムの展開が可能となった。
事業に対する評価	クラブマネジャーを安定的に配置できるため、大変助かっている
ロゴマーク等の表示方法	<input checked="" type="checkbox"/> クラブホームページ上の表示 <input type="checkbox"/> クラブ活動場所での掲示(看板等による) <input checked="" type="checkbox"/> クラブ広報誌等印刷物への表示 <input type="checkbox"/> 取得物品への表示 <input type="checkbox"/> その他 ()
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の用途に関する情報の公開方法	毎月のニュースや、定期総会において発行する年次の報告資料で報告。これらの資料は、ホームページ上でも公開。
備考	

事業細目名	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化事業
事業名	サッカー事業・星空スポーツ広場事業
助成対象者の名称	NPO法人浦和スポーツクラブ
活動地域	埼玉県さいたま市浦和区
活動拠点となる施設とその概要	クラブハウス スタジオ(フーリング'30坪) さいたま市駒場運動公園サブグラウンド(人工芝サッカー場 1面) 北浦和小学校・本太小学校・中尾小学校・三室小学校体育館 県立浦和高校グラウンド(体育館、サッカー場)
運営委員会等の構成員とクラブ運営組織概要	理事会(理事12名、監事2名) 運営委員会(総務部門、サッカー部門、テニス部門、フィットネス部門の4部会 各4~8名)
事業実施期間	平成24年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日 (助成期間 5 年目)
実施した事業の内容	サッカープログラム コース U15、U18、生涯、スーパーシニア(0-60) 活動日 毎週 火・水・木・金・土・日 時 間 各回概ね2時間 星空スポーツ広場 種目 サッカー、バドミントン、卓球、バスケットボール 会場 浦和高校 日時 毎週土曜日 19時半~21時 広報誌の発行 頻度 月1回 部数・仕様 1500部 A4両面
事業の成果	■サッカー: 助成事業を受けることで、特にU15のコースでは、会員数が少なくとも安定的な運営を行うことができた。 ■星空スポーツ広場: 地域の中に浸透し、広い年齢層の参加をえている。 特に、バドミントンや卓球では、中学校の部活動参加者が地域の指導者の指導を受けることを楽しみに参加するようになってきた。 サッカーでは、親子参加が増加し、地域の父親たちの交流が進んでいる。高校部活動をやめてしまった子ども達の参加も増えてきており、運動の場の提供ができており、バスケットボールは、主に中学生が参加しており、クラスを超えた交流の場ができている。
事業に対する評価	■助成金があることで、気象条件やもろもろの条件によって不安定になりがちなプログラム運営を安定的に継続して行っていくことができる(中止や参加者が激減することによる出費リスクを負わずにすむ)ため、大変良い効果をもたらしている。 ■競技者育成、生涯スポーツ振興の両面において多年代の活動を行っていくことは、クラブの人材の循環を生むことにつながり、U18の活動の再開や、中学生の参加というのは、将来にむけて良い成果であると期待できる。
ロゴマーク等の表示方法	<input checked="" type="checkbox"/> クラブホームページ上の表示 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ活動場所での掲示(看板等による) <input checked="" type="checkbox"/> クラブ広報誌等印刷物への表示 <input type="checkbox"/> 取得物品への表示 <input type="checkbox"/> その他 ()
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の用途に関する情報の公開方法	毎月のニュースや、定期総会において発行する年次の報告資料で報告。これらの資料は、ホームページ上でも公開。
備考	

添付書類：事業状況について

1. サッカー育成事業

(1) カテゴリー別参加人数

	サッカースクール		U-15		U-18	
	実施日数	延べ参加者数	実施日数	延べ参加者数	実施日数	延べ参加者数
10月	3	36	13	130	7	105
11月	3	30	15	150	8	115
12月	2	18	15	145	11	125
1月	2	18	15	140	11	125
2月	4	36	0	0	8	72
3月	4	32	0	0	10	80

(2) 活動の様子

<サッカー>



2. 星空スポーツ広場事業

(1) 実施日・種目別参加人数

	サッカー	卓球	バドミントン	バスケット	合計
10/6	35	—	—	—	35
10/13	40	15	21	10	86
10/20	60	20	40	10	130
10/27	35	—	—	—	35
11/3	35	18	23	—	76
11/10	35	15	15	—	65
11/17	—	20	27	—	47
11/24	40	15	24	—	79
12/1	34	15	15	—	64
12/8	40	17	17	—	74
12/15	45	15	15	—	75
12/22	—	15	15	—	30
1/5	30	15	15	—	60
1/12	35	12	18	—	65
1/26	42	17	18	—	77
2/2	—	16	14	—	30
2/9	40	17	13	—	70
2/16	35	16	14	—	65
2/23	35	18	17	—	70
3/9	40	15	20	—	75
3/16	45	10	12	8	75
3/23	35	12	20	8	75
3/30	30	17	30	8	85

(2) 活動の様子



<卓球>



<バドミントン>



<バスケット>

